

短 報

結核・感染症サーベイランス（結核月報）

（平成9年1月概況）

厚生省保健医療局結核感染症課編

1. 調査対象及び客体

全国の結核予防法第24条（結核登録票）による平成9年1月新登録患者及び初感染結核（以下、㊟という）の新登録者を対象とし、その全数を客体とする。

2. 調査方法

結核・感染症サーベイランスシステムを利用したオンライン集計（保健所→都道府県・指定都市→厚生省）による。

3. 調査結果

(1) 性・年齢階級別新登録患者数

平成9年1月の新登録患者は2,986人（肺結核：初回登録総数2,615, 再登録総数167, 不明総数11）（対前年同月比113人減）である。これを性別にみると男1,966人, 女1,020人である。一方, 年齢階級別にみると, 40歳以上は2,468人であり, 全年齢の約82.7%を占める。

(2) 都道府県・指定都市別新登録患者数

新登録患者を都道府県・指定都市別にみると, 東京都(286人), 大阪府(213人), 大阪市(193人)が多く, 広島市(10人), 鳥根県(10人), 秋田県(12人)が少ない(指定都市別掲)。

(3) 排菌有無別・活動性分類別新登録患者数*

新登録患者を排菌有無別にみると, 排菌有の肺結核(1,284人)は全体の約43.0%である。一方, 活動性分類別にみると, 感染性肺結核(1,646人)は全体の約55.1%である。

(4) 化学療法内容別新登録患者数

新登録患者を化学療法内容別にみると, イソニコチン酸ヒドラジド, リファンピシンを併用している者(2,683人)は全体の約89.9%である。

(5) 患者発見方法別新登録患者数

新登録患者を患者発見方法別にみると, 医療機関受診(2,410人)で発見された者が多い(約80.7%)。

(6) 患者職業分類別新登録患者数

新登録患者を患者職業分類別にみると, その他の職業(2,666人)は約89.3%で最も多い。一方, 従来禁止業務(接客業及び保健関係等従業者)(106人)は全体の約3.5%である。

(7) 公費負担区別別新登録患者数

新登録患者を公費負担区別にみると, 結核予防法第34条によるものは1,151人(約38.5%), 第35条によるものは1,031人(約34.5%), その他804人(約26.9%)である。

(8) ㊟の新登録者数

㊟の新登録者は, 387人であり, 対前年同月比141人増である。

(9) 都道府県・指定都市別年換算罹患率**

月間の新発症患者数を年換算罹患率でみると, 人口10万対28.7(対前年同月比3.4増)である。

これを都道府県・指定都市別にみると, 大阪市(91.1), 高知県(52.1), 神戸市(46.6)などが多く, 神奈川県(9.8), 広島市(10.7)などが少ない(下表)。

* 当分の間, 活動性分類は旧分類による。
** 年換算罹患率(人口10万対) = (当年日数 ÷ 当月日数) × (新登録患者数 ÷ 人口) × 100,000
[人口は「平成7年国勢調査人口」による]

都道府県・指定都市別年換算罹患率

全国	28.7	長野県	17.9	福岡県	13.9
北海道	14.7	岐阜県	38.5	佐賀県	22.7
青森県	26.3	静岡県	46.4	長崎県	26.8
岩手県	20.8	愛知県	20.2	熊本県	15.9
宮城県	14.2	三重県	28.4	大分県	26.9
秋田県	11.7	滋賀県	21.3	宮崎県	33.1
山形県	15.0	京都府	12.8	鹿児島県	33.5
福島県	23.8	大阪府	29.2	沖縄県	20.5
茨城県	16.5	兵庫県	31.0	札幌市	26.3
栃木県	25.2	奈良県	37.3	仙台市	23.2
群馬県	17.8	和歌山県	44.9	千葉市	29.2
埼玉県	24.8	鳥取県	25.0	横浜市	22.7
千葉県	16.4	島根県	15.3	川崎市	28.8
東京都	29.2	岡山県	24.9	名古屋市	42.4
神奈川県	9.8	広島県	12.8	京都市	26.6
新潟県	29.4	山口県	31.3	大阪市	91.1
富山県	20.0	徳島県	44.0	神戸市	46.6
石川県	22.0	香川県	33.3	広島市	10.7
福井県	23.0	愛媛県	12.5	北九州市	43.1
山梨県	17.5	高知県	52.1	福岡市	26.9

表1 平成9年1月 新登録患者数-性, 都道府県・指定都市・政令市別

	総数	男	女		総数	男	女		総数	男	女
総数	2,986	1,966	1,020	大阪府	213	143	70	京都市	32	22	10
				兵庫県	140	96	44	大阪市	193	147	46
北海道	71	40	31	奈良県	45	28	17	神戸市	55	40	15
青森県	33	18	15	和歌山県	41	25	16	広島市	10	5	5
岩手県	25	16	9	鳥取県	13	7	6	北九州市	37	25	12
宮城県	28	13	15	鳥根県	10	9	1	福岡市	29	22	7
秋田県	12	5	7	岡山県	41	29	12	(再掲)			
山形県	16	10	6	広島県	31	15	16	小樽市	7	2	5
福島県	43	27	16	山口県	41	27	14	函館市	7	2	5
茨城県	41	27	14	徳島県	31	18	13	横須賀市	13	9	4
栃木県	42	23	19	香川県	29	14	15	新潟市	17	12	5
群馬県	30	17	13	愛媛県	16	13	3	金沢市	10	7	3
埼玉県	141	93	48	高知県	36	26	10	岐阜市	17	12	5
千葉県	80	52	28	福岡県	58	37	21	静岡市	10	7	3
東京都	286	199	87	佐賀県	17	9	8	浜松市	10	3	7
神奈川県	68	42	26	長崎県	35	25	10	堺市	49	34	15
新潟県	62	41	21	熊本県	25	13	12	東大阪市	15	11	4
富山県	19	16	3	大分県	28	21	7	尼崎市	34	26	8
石川県	22	14	8	宮崎県	33	23	10	姫路市	18	13	5
福井県	16	7	9	鹿児島県	51	36	15	和歌山市	20	13	7
山梨県	13	8	5	沖縄県	22	16	6	岡山市	12	7	5
長野県	33	15	18	(別掲)				呉市	5	1	4
岐阜県	68	39	29	札幌市	39	26	13	下関市	7	5	2
静岡県	67	38	29	仙台市	19	14	5	大牟田市	5	1	4
愛知県	116	77	39	千葉市	21	10	11	長崎市	9	5	4
三重県	44	30	14	横浜市	63	50	13	佐世保市	6	4	2
滋賀県	23	16	7	川崎市	29	19	10	熊本市	8	5	3
京都府	28	19	9	名古屋市	76	54	22	鹿児島市	17	10	7

表2 平成9年1月 新登録患者数-排菌有無, 性・年齢階級別

	肺結核 総数	排菌あり	排菌なし		肺結核 総数	排菌あり	排菌なし		肺結核 総数	排菌あり	排菌なし
総数	2,793	1,284	1,509	15~19歳 総数	29	7	22	50~59歳 総数	441	204	237
男	1,894	902	992	男	18	5	13	男	344	166	178
女	899	382	517	女	11	2	9	女	97	38	59
0~4歳 総数	7	1	6	20~29歳 総数	242	102	140	60~69歳 総数	575	276	299
男	4	1	3	男	127	57	70	男	420	203	217
女	3	-	3	女	115	45	70	女	155	73	82
5~9歳 総数	6	1	5	30~39歳 総数	197	74	123	70歳~ 総数	941	449	492
男	3	1	2	男	126	55	71	男	597	290	307
女	3	-	3	女	71	19	52	女	344	159	185
10~14歳 総数	5	2	3	40~49歳 総数	350	168	182	不詳 総数	-	-	-
男	3	1	2	男	252	123	129	男	-	-	-
女	2	1	1	女	98	45	53	女	-	-	-

表3 結核サーベイランス対前年同月比等比較表

	1月分	前年同月	平成8年 7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分
新登録患者数	(100) 2,986	(100) 3,099	(120) 3,713	(130) 3,854	(110) 3,377	(110) 3,350	(110) 3,393	(100) 3,010
15歳未満新登録患者数	(100) 21	(120) 25	(200) 42	(440) 93	(330) 70	(80) 16	(90) 18	(100) 20
40歳以上新登録患者数	(100) 2,468	(100) 2,561	(120) 2,908	(130) 3,087	(110) 2,748	(110) 2,754	(110) 2,773	(100) 2,448
60歳以上新登録患者数	(100) 1,608	(100) 1,653	(120) 1,861	(120) 1,997	(110) 1,796	(110) 1,843	(110) 1,805	(100) 1,629
排菌有の肺結核	(100) 1,284	(100) 1,238	(110) 1,476	(130) 1,614	(110) 1,446	(110) 1,451	(120) 1,477	(90) 1,191
感染性肺結核	(100) 1,646	(100) 1,655	(120) 1,937	(130) 2,082	(110) 1,854	(110) 1,866	(110) 1,855	(90) 1,546
RFP, INH 2剤併用	(100) 2,683	(110) 2,862	(130) 3,356	(130) 3,479	(110) 3,059	(110) 3,040	(120) 3,103	(90) 2,462
医療機関での発見	(100) 2,410	(110) 2,704	(120) 2,865	(120) 2,960	(110) 2,678	(110) 2,607	(110) 2,609	(100) 2,328
従業禁止の職業	(100) 106	(80) 81	(120) 131	(130) 134	(80) 87	(110) 121	(110) 114	(100) 109
その他の職業	(100) 2,666	(110) 2,840	(120) 3,265	(130) 3,417	(110) 3,018	(110) 2,977	(120) 3,066	(100) 2,701
公費負担区分								
34条	(100) 1,151	(110) 1,320	(140) 1,617	(140) 1,640	(120) 1,364	(120) 1,344	(120) 1,420	(110) 1,254
35条	(100) 1,031	(200) 2,049	(120) 1,216	(120) 1,276	(110) 1,177	(110) 1,124	(110) 1,117	(90) 889
その他	(100) 804	(90) 730	(110) 880	(120) 938	(100) 836	(110) 882	(110) 856	(110) 867
㊦	(100) 387	(60) 246	(200) 771	(210) 805	(120) 465	(100) 387	(90) 342	(80) 319
り患率	(100) 28.7	(90) 25.3	(110) 30.4	(110) 31.6	(100) 28.6	(110) 31.6	(120) 33.1	(100) 28.4

(上段の数値は当月(1月)分を100とした場合の指数である)

短 報

結核・感染症サーベイランス（結核月報）

（平成9年2月概況）

厚生省保健医療局結核感染症課編

1. 調査対象及び客体

全国の結核予防法第24条（結核登録票）による平成9年2月新登録患者及び初感染結核（以下、㊟という）の新登録者を対象とし、その全数を客体とする。

2. 調査方法

結核・感染症サーベイランスシステムを利用したオンライン集計（保健所→都道府県・指定都市→厚生省）による。

3. 調査結果

(1) 性・年齢階級別新登録患者数

平成9年2月の新登録患者は3,153人（肺結核：初回登録総数2,739, 再登録総数194, 不明総数15）（対前年同月比6人増）である。これを性別にみると男2,072人, 女1,081人である。一方、年齢階級別にみると、40歳以上は2,599人であり、全年齢の約82.4%を占める。

(2) 都道府県・指定都市別新登録患者数

新登録患者を都道府県・指定都市別にみると、東京都（268人）、大阪市（263人）、大阪府（257人）が多く、山梨県（8人）、福井県（8人）、仙台市（13人）が少ない（指定都市別掲）。

(3) 排菌有無別・活動性分類別新登録患者数*

新登録患者を排菌有無別にみると、排菌有の肺結核（1,370人）は全体の約43.5%である。一方、活動性分類別にみると、感染性肺結核（1,719人）は全体の約54.5%である。

(4) 化学療法内容別新登録患者数

新登録患者を化学療法内容別にみると、イソニコチン酸ヒドラジド、リファンピシンを併用している者（2,797人）は全体の約88.7%である。

(5) 患者発見方法別新登録患者数

新登録患者を患者発見方法別にみると、医療機関受診（2,635人）で発見された者が多い（約83.6%）。

(6) 患者職業分類別新登録患者数

新登録患者を患者職業分類別にみると、その他の職業（2,851人）は約90.4%で最も多い。一方、従来禁止業務（接客業及び保健関係等従業者）（97人）は全体の約3.1%である。

(7) 公費負担区分別新登録患者数

新登録患者を公費負担区分別にみると、結核予防法第34条によるものは1,247人（約39.5%）、第35条によるものは1,091人（約34.6%）、その他815人（約25.8%）である。

(8) ㊟の新登録者数

㊟の新登録者は、304人であり、対前年同月比79人増である。

(9) 都道府県・指定都市別年換算罹患率**

月間の新発生患者数を年換算罹患率でみると、人口10万対32.1（対前年同月比4.4増）である。

これを都道府県・指定都市別にみると、大阪市（137.4）、静岡県（75.2）などが多く、神奈川県（11.4）が少ない（下表）。

* 当分の間、活動性分類は旧分類による。

** 年換算罹患率（人口10万対）＝（当年日数÷当月日数）
×（新登録患者数÷人口）×100,000
〔人口は「平成7年国勢調査人口」による〕

都道府県・指定都市別年換算罹患率

全国	33.6	長野県	12.6	福岡県	19.4
北海道	17.2	岐阜県	42.0	佐賀県	22.2
青森県	39.7	静岡県	75.2	長崎県	42.3
岩手県	23.9	愛知県	16.8	熊本県	27.4
宮城県	13.5	三重県	30.0	大分県	41.4
秋田県	17.2	滋賀県	20.5	宮崎県	36.7
山形県	18.7	京都府	13.2	鹿児島県	45.1
福島県	26.4	大阪府	38.9	沖縄県	17.5
茨城県	18.2	兵庫県	18.9	札幌市	21.6
栃木県	22.6	奈良県	41.3	仙台市	17.6
群馬県	17.1	和歌山県	53.3	千葉市	35.4
埼玉県	23.7	鳥取県	34.0	横浜市	25.9
千葉県	21.3	島根県	30.5	川崎市	40.7
東京都	30.3	岡山県	25.6	名古屋市	48.8
神奈川県	11.4	広島県	16.4	京都市	43.2
新潟県	26.8	山口県	45.6	大阪市	137.4
富山県	30.3	徳島県	45.5	神戸市	73.2
石川県	35.5	香川県	48.4	広島市	21.4
福井県	12.7	愛媛県	32.9	北九州市	32.3
山梨県	11.9	高知県	52.8	福岡市	37.0

表1 平成9年2月 新登録患者数一性，都道府県・指定都市・政令市別

	総数	男	女		総数	男	女		総数	男	女
総数	3,153	2,072	1,081	大阪府	257	163	94	京都市	47	25	22
北海道	75	53	22	兵庫県	77	58	19	大阪市	263	209	54
青森県	45	34	11	奈良県	45	28	17	神戸市	78	61	17
岩手県	26	18	8	和歌山県	44	28	16	広島市	18	12	6
宮城県	24	18	6	鳥取県	16	10	6	北九州市	25	18	7
秋田県	16	12	4	鳥根県	18	16	2	福岡市	36	20	16
山形県	18	8	10	岡山県	38	30	8	(再掲)			
福島県	43	31	12	広島県	36	26	10	小樽市	1	—	1
茨城県	41	28	13	山口県	54	39	15	函館市	11	7	4
栃木県	34	17	17	徳島県	29	19	10	横須賀市	16	12	4
群馬県	26	21	5	香川県	38	26	12	新潟市	13	10	3
埼玉県	122	78	44	愛媛県	38	21	17	金沢市	16	11	5
千葉県	94	62	32	高知県	33	23	10	岐阜市	13	7	6
東京都	268	184	84	福岡県	73	43	30	静岡市	28	13	15
神奈川県	71	45	26	佐賀県	15	11	4	浜松市	16	9	7
新潟県	51	34	17	長崎県	50	25	25	堺市	37	21	16
富山県	26	17	9	熊本県	39	25	14	東大阪市	17	10	7
石川県	32	20	12	大分県	39	23	16	尼崎市	23	19	4
福井県	8	7	1	宮崎県	33	14	19	姫路市	5	5	—
山梨県	8	6	2	鹿児島県	62	40	22	和歌山市	20	12	8
長野県	21	12	9	沖縄県	17	7	10	岡山市	15	13	2
岐阜県	67	38	29	(別掲)			呉市	9	7	2	
静岡県	98	56	42	札幌市	29	17	12	下関市	10	9	1
愛知県	87	52	35	仙台市	13	7	6	大牟田市	4	2	2
三重県	42	21	21	千葉市	23	16	7	長崎市	9	3	6
滋賀県	20	11	9	横浜市	65	41	24	佐世保市	—	—	—
京都府	26	15	11	川崎市	37	26	11	熊本市	8	6	2
				名古屋市	79	47	32	鹿児島市	15	10	5

表2 平成9年2月 新登録患者数一細菌有無，性・年齢階級別

	肺結核 総数	排菌あり	排菌なし		肺結核 総数	排菌あり	排菌なし		肺結核 総数	排菌あり	排菌なし
総数	2,948	1,370	1,578	15~19歳	20	4	16	50~59歳	452	218	234
男	1,984	949	1,035	男	10	3	7	男	347	176	171
女	964	421	543	女	10	1	9	女	105	42	63
0~4歳	8	—	8	20~29歳	260	99	161	60~69歳	623	285	338
男	5	—	5	男	144	50	94	男	452	215	237
女	3	—	3	女	116	49	67	女	171	70	101
5~9歳	5	—	5	30~39歳	208	79	129	70歳~	1,046	528	518
男	3	—	3	男	135	57	78	男	645	321	324
女	2	—	2	女	73	22	51	女	401	207	194
10~14歳	8	3	5	40~49歳	318	154	164	不詳	—	—	—
男	2	—	2	男	241	127	114	男	—	—	—
女	6	3	3	女	77	27	50	女	—	—	—

表3 結核サーベイランス対前年同月比等比較表

	2月分	前年同月	平成8年 8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分
新登録患者数	(100) 3,153	(100) 3,147	(120) 3,854	(110) 3,377	(110) 3,350	(110) 3,393	(100) 3,010	(90) 2,986
15歳未満新登録患者数	(100) 33	(30) 10	(280) 93	(210) 70	(50) 16	(50) 18	(60) 20	(60) 21
40歳以上新登録患者数	(100) 2,599	(100) 2,628	(120) 3,087	(110) 2,748	(110) 2,754	(110) 2,773	(90) 2,448	(90) 2,468
60歳以上新登録患者数	(100) 1,774	(100) 1,709	(110) 1,997	(100) 1,796	(100) 1,843	(100) 1,805	(90) 1,629	(90) 1,608
排菌有の肺結核	(100) 1,370	(90) 1,289	(120) 1,614	(110) 1,446	(110) 1,451	(110) 1,477	(90) 1,191	(90) 1,284
感染性肺結核	(100) 1,719	(100) 1,699	(120) 2,082	(110) 1,854	(110) 1,866	(110) 1,855	(90) 1,546	(100) 1,646
RFP, INH 2 剤併用	(100) 2,797	(100) 2,904	(120) 3,479	(110) 3,059	(110) 3,040	(110) 3,103	(90) 2,462	(100) 2,683
医療機関での発見	(100) 2,635	(100) 2,597	(110) 2,960	(100) 2,678	(100) 2,607	(100) 2,609	(90) 2,328	(90) 2,410
従業禁止の職業	(100) 97	(100) 97	(140) 134	(90) 87	(120) 121	(120) 114	(110) 109	(110) 106
その他の職業	(100) 2,851	(100) 2,879	(120) 3,417	(110) 3,018	(100) 2,977	(110) 3,066	(90) 2,701	(90) 2,666
公費負担区分								
34条	(100) 1,247	(110) 1,332	(130) 1,640	(110) 1,364	(110) 1,344	(110) 1,420	(100) 1,254	(90) 1,151
35条	(100) 1,091	(100) 1,083	(120) 1,276	(110) 1,177	(100) 1,124	(100) 1,117	(80) 889	(90) 1,031
その他	(100) 815	(90) 754	(120) 938	(100) 836	(110) 882	(110) 856	(110) 867	(100) 804
㊦	(100) 304	(70) 225	(260) 805	(150) 465	(130) 387	(110) 342	(100) 319	(130) 387
り患率	(100) 32.1	(90) 27.7	(100) 31.6	(90) 28.6	(100) 31.6	(100) 33.1	(90) 28.4	(90) 28.7

(上段の数値は当月(2月)分を100とした場合の指数である)

短 報

結核・感染症サーベイランス（結核月報）

（平成9年3月概況）

厚生省保健医療局結核感染症課編

1. 調査対象及び客体

全国の結核予防法第24条（結核登録票）による平成9年3月新登録患者及び初感染結核（以下、㊟という）の新登録者を対象とし、その全数を客体とする。

2. 調査方法

結核・感染症サーベイランスシステムを利用したオンライン集計（保健所→都道府県・指定都市→厚生省）による。

3. 調査結果

(1) 性・年齢階級別新登録患者数

平成9年3月の新登録患者は2,900人（肺結核：初回登録総数2,493, 再登録総数186, 不明総数15）（対前年同月比101人減）である。これを性別にみると男1,945人, 女955人である。一方, 年齢階級別にみると, 40歳以上は2,410人であり, 全年齢の約83.1%を占める。

(2) 都道府県・指定都市別新登録患者数

新登録患者を都道府県・指定都市別にみると, 東京都(254人), 大阪府(245人), 大阪市(197人)が多く, 福井県(7人), 鳥取県(8人), 山形県, 島根県(9人)が少ない(指定都市別掲)。

(3) 排菌有無別・活動性分類別新登録患者数*

新登録患者を排菌有無別にみると, 排菌有の肺結核(1,313人)は全体の約45.3%である。一方, 活動性分類別にみると, 感染性肺結核(1,622人)は全体の約55.9%である。

(4) 化学療法内容別新登録患者数

新登録患者を化学療法内容別にみると, イソニコチン酸ヒドラジド, リファンピシンを併用している者(2,598人)は全体の約89.6%である。

(5) 患者発見方法別新登録患者数

新登録患者を患者発見方法別にみると, 医療機関受診(2,452人)で発見された者が多い(約84.6%)。

(6) 患者職業分類別新登録患者数

新登録患者を患者職業分類別にみると, その他の職業(2,623人)は約90.4%で最も多い。一方, 従来禁止業務(接客業及び保健関係等従業者)(89人)は全体の約3.1%である。

(7) 公費負担区別別新登録患者数

新登録患者を公費負担区別にみると, 結核予防法第34条によるものは1,107人(約38.2%), 第35条によるものは1,037人(約35.8%), その他756人(約26.1%)である。

(8) ㊟の新登録者数

㊟の新登録者は, 339人であり, 対前年同月比85人増である。

(9) 都道府県・指定都市別年換算罹患率**

月間の新発生患者数を年換算罹患率でみると, 人口10万対27.9(対前年同月比3.3増)である。

これを都道府県・指定都市別にみると, 大阪市(93.0), 神戸市(65.3), 静岡県(52.0)などが多く, 山形県(8.5), 神奈川県(9.1)が少ない(下表)。

* 当分の間, 活動性分類は旧分類による。
 ** 年換算罹患率(人口10万対) = (当年日数 ÷ 当月日数) × (新登録患者数 ÷ 人口) × 100,000
 [人口は「平成7年国勢調査人口」による]

都道府県・指定都市別年換算罹患率

全国	27.9	長野県	13.5	福岡県	15.1
北海道	13.1	岐阜県	42.4	佐賀県	29.4
青森県	20.7	静岡県	52.0	長崎県	38.2
岩手県	24.1	愛知県	16.5	熊本県	20.3
宮城県	10.2	三重県	29.0	大分県	29.7
秋田県	15.5	滋賀県	25.0	宮崎県	30.1
山形県	8.5	京都府	11.9	鹿児島県	29.6
福島県	21.0	大阪府	33.5	沖縄県	27.0
茨城県	15.3	兵庫県	22.6	札幌市	24.3
栃木県	28.2	奈良県	26.5	仙台市	19.5
群馬県	16.6	和歌山県	38.3	千葉市	15.3
埼玉県	20.0	鳥取県	15.4	横浜市	23.4
千葉県	18.4	島根県	13.8	川崎市	24.8
東京都	25.9	岡山県	29.8	名古屋市	33.5
神奈川県	9.1	広島県	15.2	京都市	28.2
新潟県	21.8	山口県	31.3	大阪市	93.0
富山県	27.4	徳島県	35.4	神戸市	65.3
石川県	20.0	香川県	37.9	広島市	12.9
福井県	10.1	愛媛県	21.1	北九州市	46.6
山梨県	20.2	高知県	47.7	福岡市	29.7

表1 平成9年3月 新登録患者数一性，都道府県・指定都市・政令市別

	総数	男	女		総数	男	女		総数	男	女
総数	2,900	1,945	955	大阪府	245	175	70	京都市	34	25	9
北海道	63	35	28	兵庫県	102	70	32	大阪市	197	154	43
青森県	26	15	11	奈良県	32	20	12	神戸市	77	54	23
岩手県	29	15	14	和歌山県	35	21	14	広島市	12	5	7
宮城県	20	15	5	鳥取県	8	7	1	北九州市	40	32	8
秋田県	16	9	7	鳥根県	9	6	3	福岡市	32	19	13
山形県	9	8	1	岡山県	49	32	17	(再掲)			
福島県	38	22	16	広島県	37	22	15	小樽市	6	4	2
茨城県	38	24	14	山口県	41	20	21	函館市	4	2	2
栃木県	47	29	18	徳島県	25	14	11	横須賀市	9	8	1
群馬県	28	18	10	香川県	33	20	13	新潟市	8	6	2
埼玉県	114	75	39	愛媛県	27	19	8	金沢市	8	6	2
千葉県	90	61	29	高知県	33	22	11	岐阜市	23	14	9
東京都	254	176	78	福岡県	63	44	19	静岡市	14	10	4
神奈川県	63	44	19	佐賀県	22	15	7	浜松市	17	11	6
新潟県	46	30	16	長崎県	50	24	26	堺市	43	35	8
富山県	26	21	5	熊本県	32	17	15	東大阪市	19	13	6
石川県	20	12	8	大分県	31	21	10	尼崎市	13	8	5
福井県	7	5	2	宮崎県	30	22	8	姫路市	23	15	8
山梨県	15	13	2	鹿児島県	45	24	21	和歌山市	8	4	4
長野県	25	14	11	沖縄県	29	18	11	岡山市	12	6	6
岐阜県	75	52	23	(別掲)				呉市	9	7	2
静岡県	75	42	33	札幌市	36	26	10	下関市	9	3	6
愛知県	95	70	25	仙台市	16	9	7	大牟田市	4	2	2
三重県	45	29	16	千葉市	11	8	3	長崎市	14	6	8
滋賀県	27	20	7	横浜市	65	42	23	佐世保市	3	—	3
京都府	26	18	8	川崎市	25	23	2	熊本市	7	3	4
				名古屋市	60	43	17	鹿児島市	7	5	2

表2 平成9年3月 新登録患者数一細菌有無，性・年齢階級別

	肺結核 総数	排菌 あり	排菌 なし		肺結核 総数	排菌 あり	排菌 なし		肺結核 総数	排菌 あり	排菌 なし
総数	2,694	1,313	1,381	15~19歳 総数	22	4	18	50~59歳 総数	390	184	206
男	1,870	938	932	男	9	2	7	男	299	143	156
女	824	375	449	女	13	2	11	女	91	41	50
0~4歳 総数	10	3	7	20~29歳 総数	214	90	124	60~69歳 総数	575	276	299
男	3	1	2	男	119	53	66	男	428	206	222
女	7	2	5	女	95	37	58	女	147	70	77
5~9歳 総数	4	1	3	30~39歳 総数	200	77	123	70歳~ 総数	948	508	440
男	3	1	2	男	132	54	78	男	632	338	294
女	1	—	1	女	68	23	45	女	316	170	146
10~14歳 総数	4	2	2	40~49歳 総数	327	168	159	不詳 総数	—	—	—
男	—	—	—	男	245	140	105	男	—	—	—
女	4	2	2	女	82	28	54	女	—	—	—

表3 結核サーベイランス対前年同月比等比較表

	3月分	前年同月	平成8年 9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分
新登録患者数	(100) 2,900	(100) 3,001	(120) 3,377	(120) 3,350	(120) 3,393	(100) 3,010	(100) 2,986	(110) 3,153
15歳未満新登録患者数	(100) 25	(70) 18	(280) 70	(60) 16	(70) 18	(80) 20	(80) 21	(130) 33
40歳以上新登録患者数	(100) 2,410	(100) 2,467	(110) 2,748	(110) 2,754	(120) 2,773	(100) 2,448	(100) 2,468	(110) 2,599
60歳以上新登録患者数	(100) 1,638	(100) 1,619	(110) 1,796	(110) 1,843	(110) 1,805	(100) 1,629	(100) 1,608	(110) 1,774
排菌有の肺結核	(100) 1,313	(100) 1,297	(110) 1,446	(110) 1,451	(110) 1,477	(90) 1,191	(100) 1,284	(100) 1,370
感染性肺結核	(100) 1,622	(100) 1,619	(110) 1,854	(120) 1,866	(110) 1,855	(100) 1,546	(100) 1,646	(110) 1,719
RFP, INH 2剤併用	(100) 2,598	(100) 2,721	(120) 3,059	(120) 3,040	(120) 3,103	(90) 2,462	(100) 2,683	(110) 2,797
医療機関での発見	(100) 2,452	(100) 2,531	(110) 2,678	(110) 2,607	(110) 2,609	(90) 2,328	(100) 2,410	(110) 2,635
従業禁止の職業	(100) 89	(110) 97	(100) 87	(140) 121	(130) 114	(120) 109	(120) 106	(110) 97
その他の職業	(100) 2,623	(100) 2,726	(120) 3,018	(110) 2,977	(120) 3,066	(100) 2,701	(100) 2,666	(110) 2,851
公費負担区分								
34条	(100) 1,107	(110) 1,226	(120) 1,364	(120) 1,344	(130) 1,420	(110) 1,254	(100) 1,151	(110) 1,247
35条	(100) 1,037	(100) 1,040	(110) 1,177	(110) 1,124	(110) 1,117	(90) 889	(100) 1,031	(110) 1,091
その他	(100) 756	(100) 735	(110) 836	(120) 882	(110) 856	(110) 867	(110) 804	(110) 815
①	(100) 339	(70) 254	(140) 465	(110) 387	(100) 342	(90) 319	(110) 387	(90) 304
り患率	(100) 27.9	(90) 24.6	(100) 28.6	(110) 31.6	(120) 33.1	(100) 28.4	(100) 28.7	(120) 32.1

(上段の数値は当月(3月)分を100とした場合の指数である)